

## 商標類

- IBM、AIX、DataStage、HACMP、POWER、POWER7、POWER8、POWER9、PowerHA、SystemMirror は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の登録商標です。
  - Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標です。
- UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。
- Microsoft および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- HITACHI, JP1 は、(株) 日立製作所の登録商標です。
- Magick Packet は、Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標です。
- その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

# HWMC 向け USB メモリフォーマット手順

市販 USB メモリの一部は、HWMC で認識されず、フォーマットも実施できない場合があります。本手順書では、このような USB メモリのフォーマット手順を示します。

## 1. 免責事項

本手順書に記載の作業を実施した結果、必要なデータが失われた場合でも、弊社では保証することはできず、その責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

万一の場合でもデータの回復ができるよう、作業員自身で必要なデータをバックアップしてください。

## 2. 準備

本書の手順を実施するには、USB メモリの接続および読み書きが許可され、Windows7 以降の OS を搭載した PC が必要になります。また、管理者権限をもつアカウントでログインできる必要があります。事前に準備をお願いします。なお、作業員が保守員の場合、お客様/SE に PC を借用することは禁止します。

## 3. 手順

### 通知

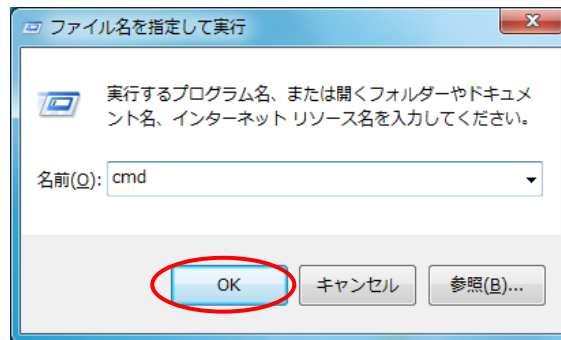
本手順を実施すると、USB メモリ上のデータはすべて失われます。事前に必要なデータは退避させてください。

本手順の実施に当たっては、十分な確認を行ってください。操作を誤ると、PC 本体のデータ消失や PC 起動不能等の重大な障害を引き起こします。

(1) 作業を実施する PC から、作業に関係ない USB 接続の HDD やドライブ、その他の USB メモリなどをすべて取り外してください。まだ対象の USB メモリは接続しないでください。

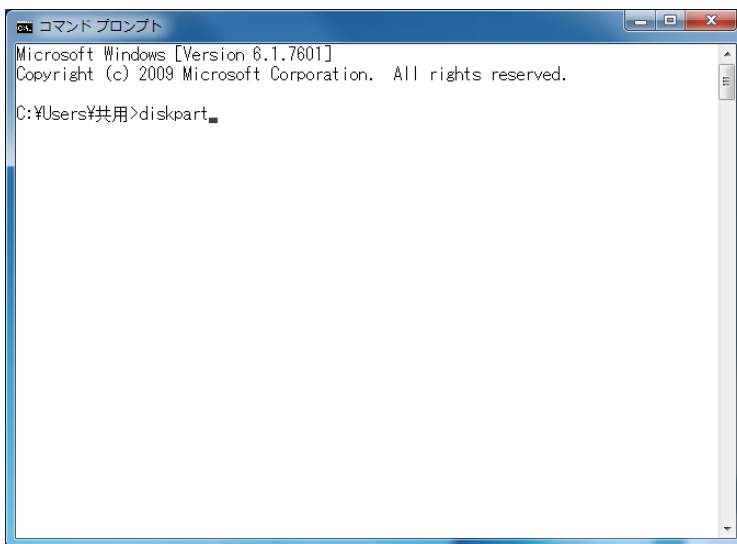


- (2) 管理者権限のあるアカウントでログインし、(Windows)+(r)キーを押して、「ファイル名を指定して実行」のウィンドウを開きます。入力欄に“cmd”と入力して[OK]をクリックします。

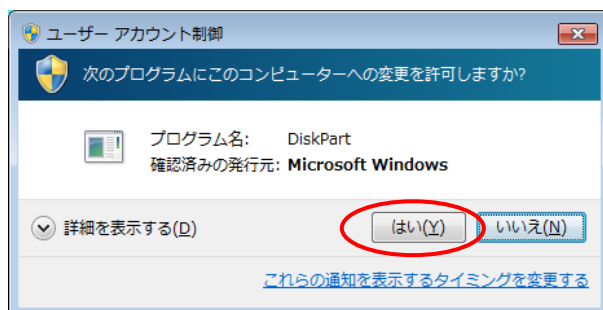


- (3) コマンドプロンプトが開いたら、以下のコマンドを入力し、diskpart を起動します。

> **diskpart** (Enter)



- (4) ユーザーアカウント制御の警告が表示された場合は、「はい」をクリックします(表示されない場合もあります)。



□

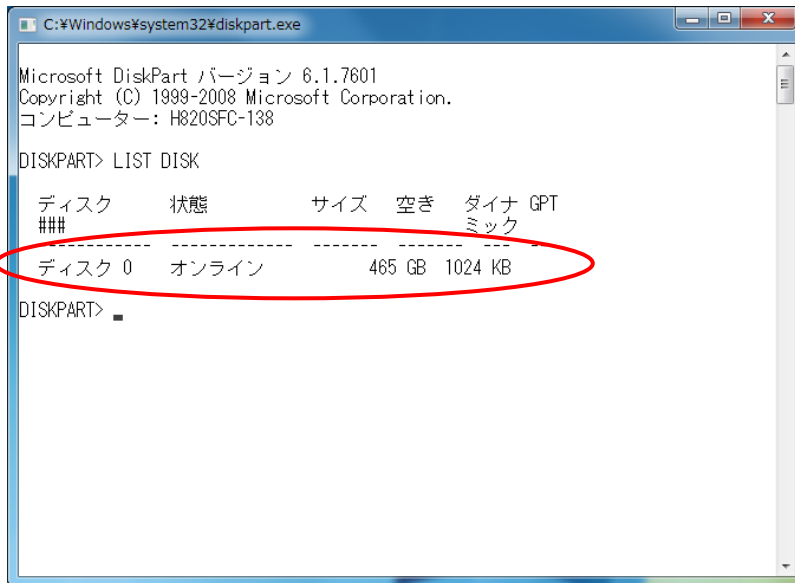
(5) diskpart のコマンドウィンドウが開きます。以下のコマンドを実行してください。

(コマンドの“DISKPART>”の部分はプロンプトです。)

```
DISKPART> LIST DISK (Enter)
```

(6) 現在 PC に搭載されているディスクの一覧が表示されます。

※図中の表記は例です。実際の表示は、環境により異なります。以降の図も同様です。



```
C:\Windows\system32\diskpart.exe
Microsoft DiskPart バージョン 6.1.7601
Copyright (C) 1999-2008 Microsoft Corporation.
コンピューター: H820SFC-138

DISKPART> LIST DISK

ディスク    状態      サイズ  空き  ダイナ GPT
###                                     ミック
-----
ディスク 0  オンライン  465 GB  1024 KB
DISKPART>
```

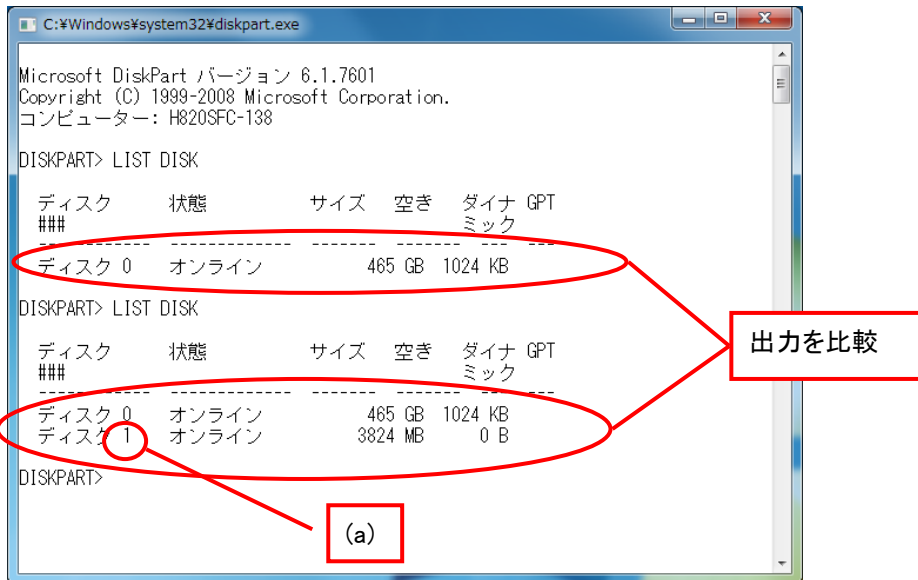
(7) USB メモリを PC に接続してください。接続後、ドライバインストール中のメッセージが表示される場合は、インストールが完了するまで待ってください。自動再生のウィンドウが開いた場合は、ウィンドウ右上の「×」をクリックして閉じてください。



(8) diskpart のプロンプト上で、再度以下のコマンドを実行してください。

```
DISKPART> LIST DISK (Enter)
```

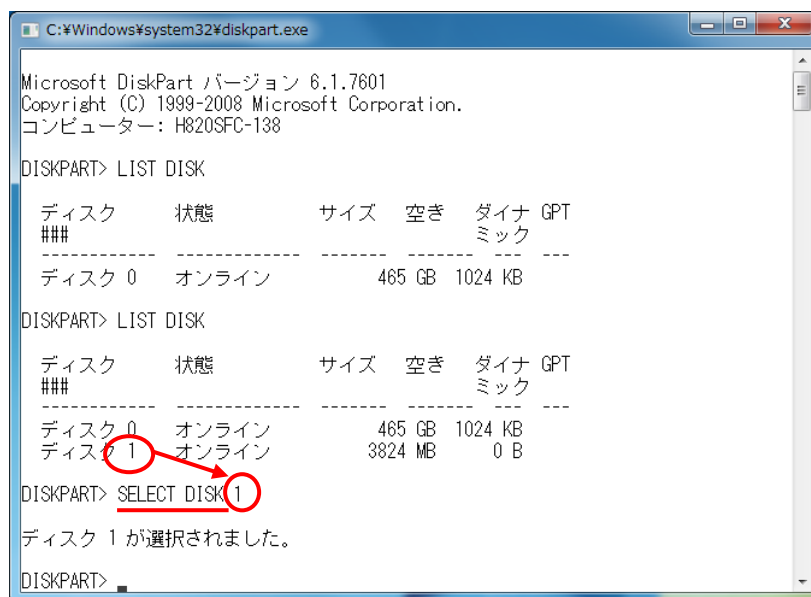
(9) 手順(6)と手順(8)で表示された内容と比較し、増えたディスクを見つけ、そのディスク番号(a)を確認して下さい。万一表示内容に差がない場合は、EXIT と入力して Enter を押し、diskpart を一度終了した後、USB メモリを取り外し、手順(3)からやり直してください。



(10) USB メモリを選択します。diskpart のプロンプト上で、以下のコマンドを実行してください。

※コマンド中の<ディスク番号>は、手順(9)で確認したディスク番号を入力します。図の例では、ディスク番号が 1 なので、“SELECT DISK 1”と入力します。

```
DISKPART> SELECT DISK <ディスク番号> (Enter)
```

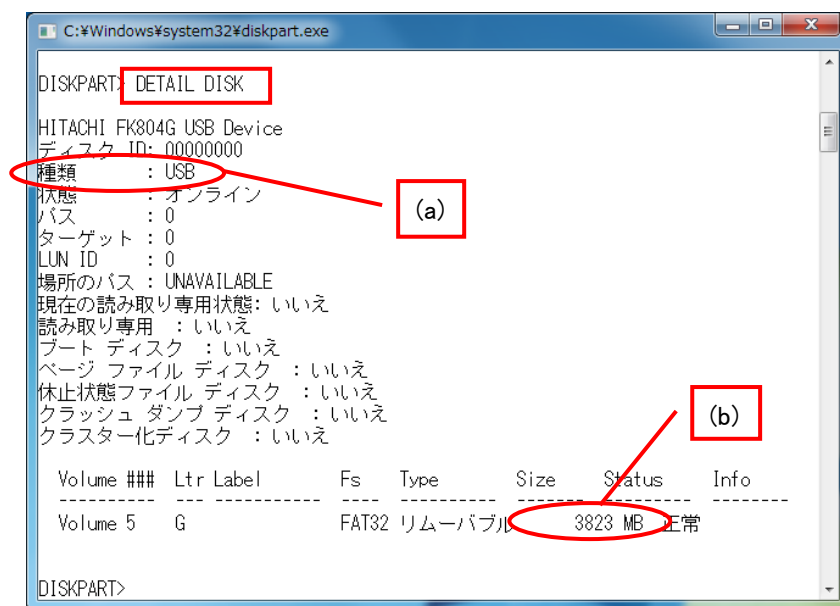


(11) 選択したディスクの情報を確認します。diskpart のプロンプト上で、以下のコマンドを実行してください。

```
DISKPART> DETAIL DISK (Enter)
```

(12) 選択しているディスクの情報が表示されます。種類(a)が“USB”であること、ディスクの容量(b)が正しいこと(\*)を確認し、確かにフォーマットしたい USB メモリを選択していることを確認してください。違っている場合は、手順(8)からやり直してください。

※表示されるディスク容量は、製品記載の値より若干少なくなります。(4GB の USB メモリであれば、表示は下図のように、約 3800MB 程度になります)

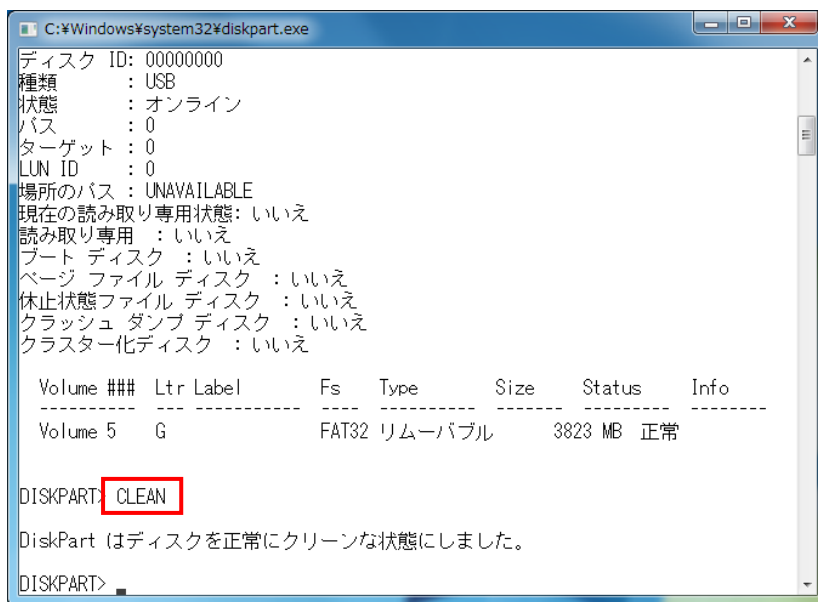


## 通知

次の手順を実施すると、選択したディスク上のデータはすべて失われます。

(13) USB メモリのパーティションをクリアします。diskpart 上で、以下のコマンドを実行します。

DISKPART> CLEAN (Enter)



```

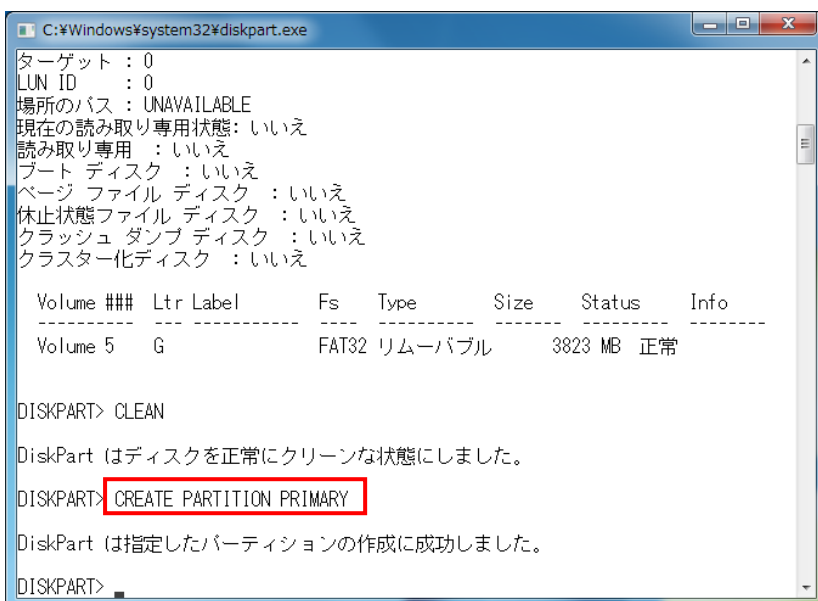
C:\Windows\system32\diskpart.exe
ディスク ID: 00000000
種類       : USB
状態       : オンライン
バス       : 0
ターゲット : 0
LUN ID    : 0
場所のバス : UNAVAILABLE
現在の読み取り専用状態: いいえ
読み取り専用 : いいえ
ブート ディスク : いいえ
ページ ファイル ディスク : いいえ
休止状態ファイル ディスク : いいえ
クラッシュ ダンプ ディスク : いいえ
クラスター化ディスク : いいえ

Volume ###  Ltr Label      Fs      Type        Size     Status      Info
-----
Volume 5    G                 FAT32   リムーバブル  3823 MB   正常

DISKPART> CLEAN
DiskPart はディスクを正常にクリーンな状態にしました。
DISKPART>
  
```

(14) パーティションを再作成します。diskpart 上で、以下のコマンドを実行します。

DISKPART> CREATE PARTITION PRIMARY (Enter)



```

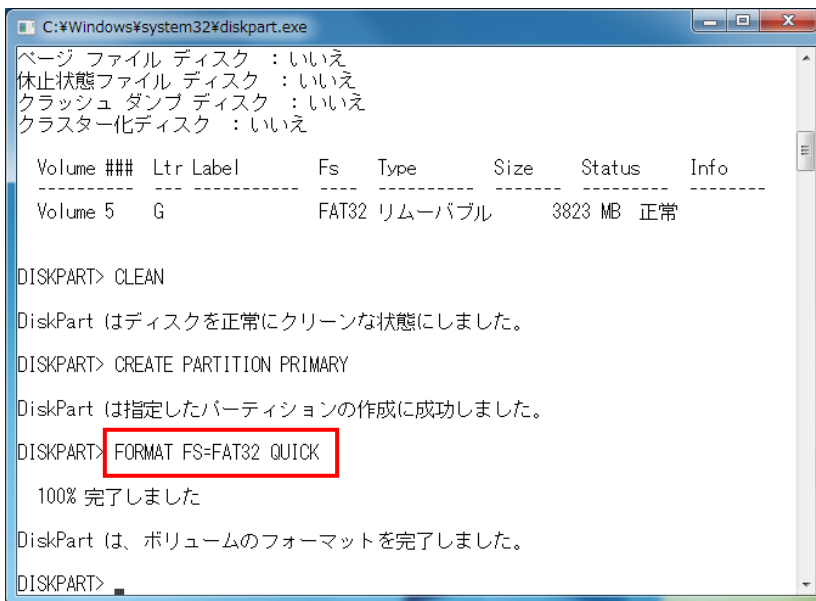
C:\Windows\system32\diskpart.exe
ターゲット : 0
LUN ID    : 0
場所のバス : UNAVAILABLE
現在の読み取り専用状態: いいえ
読み取り専用 : いいえ
ブート ディスク : いいえ
ページ ファイル ディスク : いいえ
休止状態ファイル ディスク : いいえ
クラッシュ ダンプ ディスク : いいえ
クラスター化ディスク : いいえ

Volume ###  Ltr Label      Fs      Type        Size     Status      Info
-----
Volume 5    G                 FAT32   リムーバブル  3823 MB   正常

DISKPART> CLEAN
DiskPart はディスクを正常にクリーンな状態にしました。
DISKPART> CREATE PARTITION PRIMARY
DiskPart は指定したパーティションの作成に成功しました。
DISKPART>
  
```

(15) パーティションをフォーマットします。diskpart 上で、以下のコマンドを実行します。

DISKPART> **FORMAT FS=FAT32 QUICK** (Enter)



```
C:\Windows\system32\diskpart.exe
ページ ファイル ディスク : いいえ
休止状態ファイル ディスク : いいえ
クラッシュ ダンプ ディスク : いいえ
クラスター化ディスク : いいえ

Volume ### Ltr Label Fs Type Size Status Info
-----
Volume 5 G FAT32 リムーバブル 3823 MB 正常

DISKPART> CLEAN
DiskPart はディスクを正常にクリーンな状態にしました。
DISKPART> CREATE PARTITION PRIMARY
DiskPart は指定したパーティションの作成に成功しました。
DISKPART> FORMAT FS=FAT32 QUICK
100% 完了しました
DiskPart は、ボリュームのフォーマットを完了しました。
DISKPART>
```

(16) diskpart 上で、以下のコマンドを実行し、diskpart を終了して下さい。

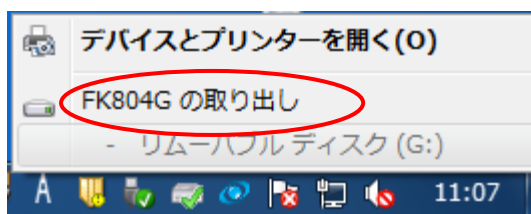
DISKPART> **EXIT** (Enter)

(17) コマンドプロンプトのウィンドウ上で以下のコマンドを実行し、コマンドプロンプトを終了してください。

> **EXIT** (Enter)

(18) タスクバー右端の USB アイコンをクリックし、表示されたメニューから、該当する USB メモリの取り出しをクリックし、USB メモリを取り外して下さい。以上で USB メモリのフォーマットは完了です。

※図は Windows7 の物です。Windows8 では、図とアイコンが異なります。



(19) 必要に応じて、取り外した USB 接続の HDD やドライブ等を再接続してください。

□

以上